



## 『図書館マスターだよりをつくろう』



## 広報ってなんだろう



「図書館マスター」のことを  
どのようにして知りましたか？

**広報とは、いろいろな人に向けて、考え方や活動などを知らせること。**

(日本大百科全書より)

**図書館が知らせたいことは？**

・いろいろな本(資料)があること。

例：新聞、雑誌、パンフレット、CD・DVDなど

・本を読む、楽しむためのサービスがあること。

例：貸出、予約、コピー、イベントなど



## 塩尻市立図書館の行っている広報・情報発信

## 1. 広報紙

- － 図書館だより (毎月発行/大人向け)
- － こども図書館だより(毎月発行/子ども向け)
- － WaKaBa (年4回/中高生向け)
- － Book fan newsletter(毎月発行/大人向け)
- － ムチュータイムス(年2回/中学生向け・中学校)

## 2. インターネット

- － ホームページ
- － Facebook

## 3. 広報しおじり

## 4. 新聞などマスコミ

いろいろな人に向けて  
いろいろな種類の広報誌を  
発酵しています。





## 図書館だよりができるまで

### 1. 特集決め、記事を担当者へ依頼する

「何をテーマにして伝えようか？」

「代田さん、xxの記事を▲▲日までお願いします」



### 2. 取材、編集、デザインのレイアウト

「この記事はどこにのせようか？」

「写真をいれてかっこよくしよう」



### 3. 校正

間違いがないか？

わかりやすいか？

複数の職員でチェック



### 4. 発行!

印刷して図書館・学校・書店などで配布する



## まとめ

おたよりを作る時に大切にしていることは

- ・みなさんに役立つことをお知らせする
- ・わかりやすく、読みやすく作る

これからは図書館  
だよりを「編集者」の目  
で読んでみてください!



次回のめざせ！図書館マスター第7回目は、

11月10日（日） 「おはなし会について、練習」  
時間：10：00～12：00 会場：304